長門の話題 Topics

第11回通なんでも市
長門の幸をガッツリと

古式捕鯨の里通地区で、5月4日㈪、「第11回通なんでも市」が開催されました。今回は「長門の幸をガッツリと」のテーマのとおり、鯨汁や鯨飯などの鯨料理をはじめ、サザエ、岩ガキ、焼きイカ、焼き鳥などが販売され、約5千人が来場しました。

なんでも市恒例の魚のつかみ取りも行われ、子どもたちが魚を捕まえようと特設プールを元気に駆け回りました。

また、遊漁船体験航海や通鯨唱保存会による鯨唱、鼓会の太鼓演奏などのステージや、最新のゲーム機や商品券などが当たる大抽選会も行われ、大勢の来場者で終日にぎわいました。

▲海からとれたての魚をつかみ取り

▲会場の通小浦埋立地は来場者でいっぱいに

長門市消防操法大会
消防技術の向上を目指して

消防団員の技術の向上と士気の高揚を目的として毎年開催されている、長門市消防操法大会が、4月19日㈰、ラポールゆやグラウンドで行われました。

9部隊が参加した応急操法の部には長門市消防団初の女性団員もポンプ操作で1人が競技に参加し、注目を集めました。

また、水バケツの部には職場や地域住民6人で編成された10チームが参加。バケツを使って次々に的に水をかけ、チームワークを競いました。

その結果、応急操法の部では深川南分団第3部隊が、水バケツの部では日置婦人防火クラブが優勝しました。

▲3地点で放水を行う応急操法の部

▲水バケツは的をよく狙って水をかける

第2回 みなと&深川げんきまつり
深川から長門を元気に

5月3日㈯、今回で2回目となる「みなと&深川げんきまつり」が山口県漁協湊支店市場で開催されました。

あいにくの雨模様の中、多くの家族連れでにぎわった会場内には、フリーマーケットや焼き鳥、弁当、たこ焼きなどのバザーが出店、祭りの開始と同時に列ができました。

正午前には天候が回復し、湊支店前での餅まきには多くの来場者が参加しました。

主催したNPOまちづくりNET深川の小林武人理事長は、「この祭りを通じて長門が元気になるように、毎年開催したい」と話しました。

▲多くの来場者が餅まきを楽しんだ

チャンピオンに挑戦！
かまぼこ板で卓球

5月5日㈫、仙崎のショップ青海島で、仙崎かまぼこ板っ球大会プレ大会や湯田温泉スリッパ卓球大会の優勝者に観光客が挑戦する「かまぼこ板っ球で、チャンピオンに挑戦！」が行われました。チャンピオンに勝てばハンバーガーやドリンクなどがプレゼントされるとあって、観光客が次々挑戦。ラケットのかまぼこ板を器用に操ってチャレンジしていました。

主催した濱谷卓球クラブでは、長門市のPRを目的に企画したとのこと。今年10月4日にはかまぼこ板っ球大会in湯本温泉が開催されます。

▲チャンピオン側のコートには障害物のサザエが置かれる

通大越海岸をきれいに
釣り仲間が海岸を清掃

釣りの仲間でつくる「長州つりんぐクラブ」のメンバーが、4月19日㈰、通の大越海岸をきれいにしようと清掃活動を行いました。小雨の中参加者は、海岸に打ち寄せられたペットボトル、漁具、発泡スチロールなどを約1時間かけて集めました。

▲軽トラック2台分を回収

開催まであと5ヵ月
ねんりんピックの成功を

5月1日㈮、10月に開催の「ねんりんピック」山口大会長門市実行委員会第2回総会が、長門市地域医療連携支援センターで行われました。

総会では活動報告や会計報告などが行われ、引き続き大会に向けてしっかり準備していくことが確認されました。

▲大会は10月17～19日に開催

長門市庁舎建設基本構想を大西市長に提出

安全・安心の拠点整備を

昭和38年に建築され、大地震で倒壊の危険があるとされる市役所本庁舎の建て替えについての基本構想がこのたびまとまり、4月27日㈪、長門市庁舎整備検討委員会から大西市長に提出されました。

基本構想では、基本理念を「市民（みんな）の『安全・安心』の拠点として、利用しやすく親しみのある庁舎」としました。位置は現庁舎の南側駐車場とし、面積は約7、700㎡。事業費は約40億円と想定し、財源は合併特例債などを活用します。市では今後、平成31年の完成を目指し基本計画を策定します。

▲加藤久雄委員長が大西市長に基本構想を手渡す

長門市体育協会が功績をたたえ表彰

永年スポーツの振興に努める

長門市体育協会が、永年にわたり長門市のスポーツ振興に寄与した3人の功績をたたえ、5月12日㈫、市内ホテルで表彰式を行いました。

西深川の山根武志さんは、長門市バレーボール協会の役員として30年以上活動しています。

仙崎の沓野昭次さんは、仙崎スポーツ振興会（仙崎体育協会）が発足した昭和38年から役員を務めています。

深川湯本の篠原和男さんは長門市柔道協会の会長や市体育協会の役員として20年以上活動しています。

▲左から篠原さん、沓野さん、山根さん

平成28年度高校総体 長門市実行委員会設立

高校総体の成功に向けて

4月23日㈭、長門市物産観光センター会議室で、平成28年度全国高等学校総合体育大会 長門市実行委員会設立総会および第1回総会が開催されました。

これは、平成28年度に予定されている高校総体において、山口県で6種目、長門市では空手道の開催が決定したことを受け、大会の成功に向けて実行委員会を設立するものです。この日は、役員、委員ら関係者約30人が出席しました。

大西市長はあいさつの中で「高校生に長門を知ってもらい、また訪れてみたいと思われるように、市をあげておもてなしに取り組みましょう」と述べました。

設立総会では、大会の概要報告、設立趣旨や会則などについて審議されました。また役員・委員を代表して、廣中公夫副会長へ委嘱状が交付されました。続いて行われた第1回総会では、基本方針や事業計画、収支予算などが審議、可決されました。

実行委員会では今後、リハーサル大会として今年6月19日～22日にながと総合体育館で開催される「第31回中国高等学校空手道選手権大会」に向け、準備をしていくこととしています。

▲総会のようす

長門の人 People

好きなまちで、恩返しを。

兼田（かねた） 知尚（ともひさ）さん（長門大津農業協同組合）

熱血！新鮮力

※仕事は　営業部金融共済課で主に外回りの仕事をしています。直接お客様と接しますので、元気の良いあいさつと笑顔を心がけています。

※就職のきっかけは　地元で働きたかったというのが一番の理由です。進学のために地元を離れたことで、長門の人はあたたかく、気さくに話しかけてくれる「やさしさ」があることを実感しました。

※趣味は　音楽鑑賞とスポーツ観戦です。いつかはサッカーやテニスなど、海外の試合観戦にも行ってみたいです。

※長門市の好きなところは　湯本温泉です。子どもの頃から親しんできた場所で、多くの地元の人と触れ合えるところが良いですね。

※今後の目標は　仕事と営業に使用するバイクの運転に、一日でも早く慣れることです。

※最後に一言　お世話になった方々に恩返しができるよう、一生懸命業務に励んでいきたいと思います。

日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃スタート

きれいな海岸を守るために

日韓8県市道による「日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃」が5月17日㈰、油谷大浦海岸からスタートしました。

開会行事では、村岡嗣政山口県知事が「この地域には素晴らしい水産資源があり、ごみは漁にも影響を及ぼすと言われています。少しでも環境が良くなるよう、一緒にがんばりましょう」と参加者に呼び掛けました。また安倍昭恵内閣総理大臣夫人も「大きな恩恵を受けているこの海に感謝して、一緒に守っていきましょう」と話しました。

この日は地元住民や市内外からのボランティアなど約千人が参加し、海岸に漂着したペットボトルや漁網、空き瓶などのごみを1時間ほどで集めました。

約3.1ｔの燃えるごみと約250kgの燃えないごみは、分別されてリレー方式で集積ポイントまで運ばれました。

午後からは、第8回ビーチクリーン&フェスタが開催され、稚魚放流や魚のタッチングプール、マグロの解体ショーや大抽選会などが行われました。会場に設けられた「ご当地ごはん屋台村」では、地元の企業や団体が用意したグルメを楽しむ人でにぎわいました。

▲きれいになった海岸を背に参加者全員で写真に収まる